

グループホームいしい
小規模多機能ホームいしい

心の便り



グループホームいしい・デイサービスいしい

松山市北井門3丁目14-28

TEL089-956-1213 FAX089-956-0577

info@ishii-c.jp

小規模多機能ホームいしい・住宅型有料老人ホームいしい

松山市北井門2丁目9-15

TEL089-948-9777 FAX089-948-9778

sh-ishii@plum.ocn.ne.jp



平成30年1月号

社長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

今年は戌年で平成30年を迎えられました。そこで戌年にまつわる事を少し調べてみました。

2018年の戌年は陰陽王行説の考え方からすると、「戌戌（つちのえいぬ）」と呼ばれる年周りになるそうです。この年の特徴として予見される事としては、経済格差がさらに広がり、企業によって好・不調の差が開き、政治の混乱などが起こるといわれています。

ますます進んでいる人口減少や、高齢者対策に重点をおいて、考えていく必要があるのではないかと思います。

新しい年を迎えて、新たな気持ちで今年一年を良い年にしていきたいと思っています。

また、各施設の安全と安心をさらに注意して、利用される全ての方々に喜んでいただける一年にしていきたいと思います。

寒い日が続くインフルエンザ等も流行っていますが、十分お体には気をつけてください。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



代表取締役 河本 英樹

12月の行事

- 06日 パンの移動販売（しほやさん）
- 09日 まるく清掃
- 11日 音楽療法
- 12日 ちびっこランド交流会
- 13日 職員会議
- 15日 運営推進会議（GH）
- 16日 2階外出
- 20日 パンの移動販売（しほやさん）
- 20日 入居者会議
勉強会（事故報告・ヒヤリハット）
- 26日 園芸療法
- 22日 冬至
- 28日 もちつき
- 29日～31日 季節の湯(柚子の湯)

1月の行事予定

- 01日 お年賀
- 06日 初詣
O.T様誕生日
- 08日 音楽療法
- 10日 職員会議
- 17日 パンの移動販売（しほやさん）
- 19日 園芸療法
- 24日 入居者会議
勉強会（虐待と身体拘束について）
- 29～31日 季節の湯（蜜柑の湯）



ちびっこランド交流会



12月12日（火）にちびっこランドさんとの交流会がありました。ちびっこランドの子ども達は元気なうたとダンスを披露してくれました。あちらこちらから「かわいい～」という入居者様の声が聞こえてきました。

クリスマス前という事もあり、グループホームのレクリエーションはトナカイのそりをめがけての玉入れ合戦です。ソリに見立てた洗濯かごをトナカイの角をつけた職員が引きながら動き回り、その中に玉を入れていくというゲームでした。動き回るトナカイに子ども達も大興奮な様子で一生懸命追いかけて玉入れを楽しんでいました。最後にミニクリスマスツリーをプレゼントすると、とてもよろこんでくれました。





外出をしよう！



12月16日(土)に2階の入居者様で外出をしました。行き先は久万高原町の道の駅『天空の郷さんさん』です。12月に入ってからの外出だった為、雪がチラチラと降っていましたが道の駅も営業しているということで、みんなで出掛ける事に。道路のわきには少し雪が積もっていましたが。道の駅に着いてからは、天空の郷で有名なパン屋さんに寄ってパンを買ったり、みかんを買ったりと買い物を楽しんで帰りました。



もちつき大会



12月28日(木)は、毎年恒例のもちつき大会をしました。きねと臼は職員さんからお借りしました。この日はとても天気良かったので、庭に出てもちつきを行いました。朝からもち米を蒸して熱々の内に順番に餅をついていきます。重たいきねを持ち上げて「よいしょー！」のかけ声で振り下ろします。どの入居者様も上手ですがだなぁという感じがしました。もちつきはもちろんの事女性の入居者様は慣れた手つきで熱いお餅を揉んで丸めてくださいました。「熱いうちにやらんとね！」と N.M 様。出来上がったお餅はおやつにぜんざいにして食べました。甘くて温かいぜんざいは幸せの味でした。



フラワーアレンジメント



12月26日(火)は、園芸療法でした。今回はフラワーアレンジメントをしました。花はあらかじめ、お花屋さんが1束ずつ人数分に分けてくれていたので入居者様にその中から好きな物を選んでいただきました。

「私はピンク」「私は黄色」と皆さまお好きな色で選ばれていました。

オアシスという緑色の吸水スポンジを土台にして花を活着ていきます。入居者様の中には活花をたしなんでおられた方もいらっしゃるので、その方は全体のバランスをみながらフラワーアレンジメントを楽しまれました。また、他の入居者様も職員が「この花はどの辺にしますか？」等お聞きしながら一緒に園芸療法を行いました。

1人1人違った個性があり、お正月らしい素敵な作品が出来ました。



事故・ヒヤリハット

12月20日（水）に、グループホームいしい・小規模多機能いしいの職員による勉強会が行われました。
（内容）

1. 施設内での事故報告及びヒヤリハットの報告件数とその内容について
2. リスクとは
3. リスクマネジメントとは
4. ヒューマンエラーとは
5. スイスチーズモデルとは
6. ハインリッヒの法則について
7. 事故とヒヤリハットの違い
8. 報告書の役割と目的
9. 報告書記入時の注意点

今回の勉強会は外部講師による研修ではなく職員による内部研修を行いました。

《施設内での事故報告及びヒヤリハットの報告件数とその内容について》

○平成28年4月～平成29年3月までの事故報告書及びヒヤリハットの件数の報告。

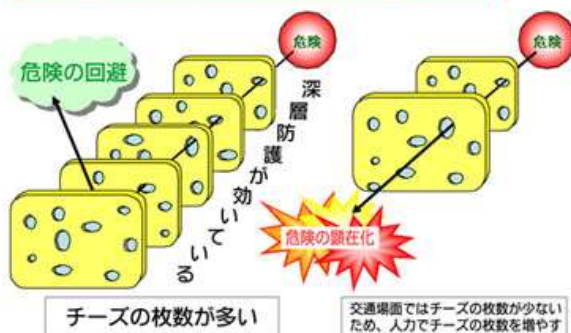
○事故の種類（転倒等）事故の起こりやすい時間帯の分析

《リスクマネジメントとは》

○様々な危険や損失を最も効率よく回避しようとする手法

《スイスチーズモデルについて》

スイスチーズモデル



スイスチーズモデルは事故発生のメカニズムを説明する時に使われています。また、チーズの穴は事故に結びつく危険要因と考えます。スライスしたチーズの部分で「事故をくい止められる部分」ランダムに空いている穴の部分で「事故をくい止められなかった部分」と考えます。

スライスしたチーズを重ね合わせることで危機管理対策、事故防止対策を行うと考えます。チーズの穴（危険要因）を防ぐためには穴と穴が繋がらないようにチーズの枚数を増やす（事故を防ぐ）ようにしなければいけません。

《ハインリッヒの法則》



1件の重大な事故の背景には29件の軽微なケガを伴う災害があり、その背景には300件の無傷な災害があります。つまり、重大な入院に至るような事故・死亡事故の影には29件の軽微な事故を伴わない300件の事故があるということです。このケガに至らない300件の事故（突発な事象やミスでヒヤリとしたり、ハットしたりしたもの）を「ヒヤリハット事故」とよんでいます。

介護事故に対するリスクマネジメントの方法としては、「ヒヤリハット報告」等を積極的に出すことにより、リスク状態を具体的に把握できるようになります。

小規模多機能ホームいしい

編集文責：広報委員
大野耕作

12月の行事

- 04日 園芸療法
- 06日 パンの移動販売（しほや）
- 11日 音楽療法
- 15日 運営推進会議
- 17日 クリスマス・忘年会
- 20日 パンの移動販売（しほや）
- 25日 園芸療法
- 28日 餅つき
- 31日 年越し

1月の行事予定

- 01日 お年賀
- 08日 音楽療法
- 17日 パンの移動販売（しほや）
- 22日 園芸療法
- 27日 N・N様お誕生日
- 28日 N・N様お誕生日会
- 31日 パンの移動販売（しほや）

12月の音楽療法



11日は音楽療法の日。まず始めに、季節見当識や呼吸器活性化を目的として「きよしこの夜」「ジングル」を歌いました。次に脳機能活性化や空間認識一体感を目的とした活動では、スカーフを皆様それぞれお持ちになり、曲「あかはなのトナカイ」に合わせて腕を振り、スカーフを回しておられました。A・S様は「色々な色のスカーフが舞ってキレイねえ～」と満足された様子でした。

次に、上腕機能活性化やリズム感促進を目的とした活動では、マラカスやトライアングルを持って「ほたるの光」「お正月」を歌いました。楽器を持つての演奏が一番盛り上がり、K・K様は「好きな歌で楽器演奏ができて一番楽しい。」K・S様は「知っている歌があると張りきれぬね。」との感想を述べておられました。





園芸療法



4日はお天気があまり良くない日でしたが園芸療法を行いました。今月はパンジーをプランターに植えることにし、ベランダに置くことにしました。寒さには強いパンジーですので、枯れたりすることはありませんが「日照り不足で茎が細くならないか心配じゃあね。」「風が当たると、葉が変色するかもしれないのよ。」とT・Y様。



2月頃から害虫がつくこともあるらしく、春の雨が多くなる日にはカビ病が発生することもあるとのことで「葉の散布も考えないといかんね。」とK・S様。E・M様は「あ～疲れた。なれないことをすると疲れる。ハッハッハ。」と、言葉からは充実したものを感じとることができました。春先まで長く咲いてくれることを願わずにはられません。



クリスマス&忘年会



17日。少し早いですが、ご利用者様・職員によるクリスマス&忘年会を開催させて頂きました。忘年会ということもあり、皆様と楽しく食べられるように、お昼ご飯は鍋パーティーとなりました。

E・M様は「やっぱり温かいものを食べるのはええわい。温かくなったよ。」と、とても嬉しそうでした。今年一年の出来事を振り返りながら、笑いの絶えない鍋パーティーでした。



鍋パーティーの後は、職員からクリスマスカードをご利用者様へ贈らせて頂きました。N・N様は「まあ、キレイに描いて頂いている。」「こういうものを頂けるって本当にいいですね。」とおっしゃって下さいました。

最後はご利用者様と一緒に作った手作りのクリスマスケーキと一緒に食べて、会を締めくくりました。D・M様は「美味しい。甘いものを嫌いな人なんているのでしょうか?」とおっしゃりながら食べておられました。

餅つき



28日は毎年好評の餅つきを行いました。普段は穏やかに過ごされているT・N様も、餅つきには先頭を切って参加され、杵を手から離そうとされず全部ご自分で突かれそうな勢いでした。「ようできとる。」「もっとたくさん突いてもいいな。」と、とても楽しそうでした。T・N様の今年一番の笑顔を見ることができた様な気がしました。



W・Y様は「早速、神さんに飾らんといかんな。」「種類だけじゃなく、ヨモギやキナ粉もあればいいな。」とおっしゃって下さいました。餅を突いて下さった全ての男性のご利用者様は「疲れたけど、楽しかった。」「これで一年が終わるなという気がする。」と同じ感想を述べられていました。杵や臼を使い、餅つきをされてきた方々にとって、餅つきという行事は想いが強いのかも知れませんね。